



チーム りきごう

学校通信

7号 力合小学校

校長 岡崎 雄治

心かがやけ月間

熊本市教育委員会では、11月を「心かがやけ月間」とし、市立の全小学校・中学校・特別支援学校・高等学校で、保護者、地域社会と連携した道徳教育の充実を図ることにしています。

本校でも、本日、全校朝会において私から子どもたちに「心かがやけ月間」について話をしました。各学級ではそれぞれ考えた内容で取組を進めていきます。

さらに、保護者の皆様、地域住民の方々にもこの取組を広くお知らせするとともに、親子道徳の日や12月の道徳の授業参観を行います。

前述した「保護者、地域社会と連携した道徳教育の充実」は年間を通して行っていくものですが、特に11月をその中心と位置付けているということです。

道徳科の授業を中心に「感動・感謝する心」「郷土を愛する心」「いのちを大切にする心」「思いやりの心」などにかかわる取組を行ってまいりますので、この機会にこのことを話題に取り上げていただき、各ご家庭でも「心かがやく」子どもたちの主体的な活動の場を設定していただけると幸いです。

先日、すぐーるにて心かがやけ月間についての文書を送信させていただきました。この取組へのご質問やご意見、または、相談などがございましたら、学校までご連絡ください。

2学期も半分が過ぎ、もうすぐ立冬を迎えます。記録的暑さへの対処から、冬場の感染症等の予防へと健康面の意識をチェンジしつつ、かがやく心で子どもたちが学校生活を楽しむことができるよう職員一同努めてまいります。

<11月の保健目標>

しせいを正しくしよう

<11月の生活目標>

服装を整えて生活しよう

とねりこ音楽会

10月31日は全校児童で、翌11月1日は保護者の皆様をお迎えして今年度の「とねりこ音楽会」を開催することができました。

昨年に続き、特別な制限をせず開催できたことを嬉しく思います。体育館の広さの関係で学年ごとに入れ替えて演奏し、子どもさんの学年の演奏をご観覧いただきました。

この音楽会に向けて2学期に入ってから練習に取り組んでまいりました。体育館での演奏練習は数週間という短い期間でした。それでも、どの学年も練習にしっかりと取り組み、発表当日を迎えています。練習期間中、音楽室や教室、体育館から校長室まで聞こえてくる音楽が日に日に仕上がっていくのをワクワクした気持ちで聞いていました。当日の演奏を聞かれた感想はいかがだったでしょうか。

10月31日の開会式で私から子どもたちに「緊張することはいい経験になる。ドキドキしながらどれくらい自分は練習どおりできるか試してみるいいチャンス。失敗は成功の基。思い切って歌ったり演奏したりして楽しい音楽会にしよう。」といった話をしました。

各学年・学級、総合音楽部の演奏を見ていると、子どもたちが音楽に合わせて体全体でリズムをとっている姿にこちらまで体が動いてしまいます。音楽の持つ力の一つかもしれませんね。一つの曲をみんなで力を合わせて完成させる経験を、これからの学級の取組や学校全体の行事などの場面でも生かして行ってほしいと思います。お忙しいところご観覧いただきありがとうございます。

とねりこの苗木はこんなに大きくなりました。とねりこ音楽会の子どもの演奏も栄養にしてすくすくと育っているのでしょうか。

